

科 目		必・選	担 当 教 員		学年・学科			単位数	授 業 形 態				
企業実践講座 (Corporate Practice)		選択	藤本 晶 和歌山県の企業		4 年生 全学科			1	後期 週 2 時間				
授業概要		実際の企業活動の概要について学ぶ。また企業を取り巻く環境や制度，企業を維持するための種々の施策や活動について，実例をもとに学習する。更に企業の状況を表すデータの読み方を理解する。											
到達目標		＊ 企業活動の概要を理解し，説明できる。 ＊ 企業を取り巻く環境や制度の概要を理解し，説明できる。 ＊ 企業を維持するための施策や活動を理解し，説明できる。 ＊ 企業の状況を表すデータの概略を理解し，説明できる。											
評価方法		レポートで評価する。											
教科書等		プリントを配布する。											
内 容										学習・教育目標			
第 1 週	オリエンテーション，授業概要，講師陣紹介， 和歌山県の現状，地元企業の概要								A				
第 2 週	企業活動の概要（企業理念，公器性）								A				
第 3 週	企業組織の概要（取締役会，事業部制，部課制等），企業と従業員の関係								A				
第 4 週	起業するには（資金，従業員，届け出等）								A				
第 5 週	製品開発の手法と実際（Ⅰ）								B				
第 6 週	製品開発の手法と実際（Ⅱ）								B				
第 7 週	工場生産の実際								B				
第 8 週	品質保証の実際（Ⅰ）								B				
第 9 週	品質保証の実際（Ⅱ）								B				
第10週	物流と販売の実際								A				
第11週	財務管理の概要（Ⅰ）簿記の必要性，簿記の概要								A				
第12週	財務管理の概要（Ⅱ）財務諸表の読み方見方								A				
第13週	企業の社会的責任，リスクマネジメント								A				
第14週	社会人としての常識，マナー								A				
第15週	まとめ								A				
(特記事項) 受講定員は100名です。 授業メモを提出して貰います。 講師の都合で順序が変わることがある。			JABEEとの関連										
			JABEE	a	b	c	d1	d2a)d)	d2b)c)	e	f	g	h
			本校の学習 ・教育目標	A	A	C-1	C-1	C-2	B	B	D	C-3	B
				◎					○				

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。（【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。）

企業実践講座

- 第1週 授業の形態，講師陣，評価方法等について説明します。また和歌山県の置かれている状況，和歌山県内の企業の様子を概観します。
- 第2週 企業とはどのようなものか？どんな組織になっているのか？何をするものか？どのような理念で活動しているか？等，企業全般の概要を学びます。
- 第3週 社長さんは何をする人？代表取締役って？企業の構成や各部署の役割等について，また企業と従業員との関係について学びます。
- 第4週 企業を作るときに必要な知識，物，金，人，届出，そして心構えについて，実体験を基に学習します。
- 第5～6週 企業における新製品開発の手法と実際，ヒット商品の裏話等を概観します。
- 第7週 工場での生産活動の実際について学びます。また製造物責任についても，その概念を概観します。
- 第8～9週 企業が製造した物の品質を保証するための品質管理の実際について学びます。またクレームの実例や，その対処について概観します。
- 第10週 製造した物を工場から消費地まで運搬する物流と販売の実際について学びます。
- 第11～12週 企業で行われている財務管理の手法，簿記の概要について学びます。また企業が社会に公表している財務諸表の読み方や見方について学びます。
- 第13週 地域社会や社会全体に対する企業の責任と，責任を全うするための活動について学びます。
- 第14週 社会人，企業人としての常識，マナーについて学びます。
- 第15週 これまでの纏めと，全体的な質疑応答を行います。